

相手国・地域ごとに、その特性やニーズ等を踏まえ、分野横断的な取組を推進することが必要であることから、国・地域別の取組の方向性を示す。なお、国・地域については、県産品の輸出や青少年・文化交流など、これまでの本県との人的・物的交流の状況に加えて、人口や経済成長の今後の見通しなどを踏まえ、人的・物的交流の「(1) 更なる深化を図る国・地域」、「(2) 強化を図る国・地域」、「(3) 構築を図る国・地域」の3つに区分。

(1)人的・物的交流の更なる深化を図る国・地域

※各国・地域の「取組の方向性」は、本編記載内容に基づき記載

①米国
・人口:3億4,011万人
・名目GDP:29兆1,849億ドル
・県産農林水産物輸出額:236.93億円
・本県への延べ宿泊数:24,130人泊
・県国際交流:
・ジョージア州と姉妹関係協約に関する協定締結(1966~)
取組の方向性
・牛肉や養殖ブリ、茶、木材、さつまいも等の県産品の輸出拡大
・南部や東海岸及び非日系商流への販路開拓
・アドベンチャートラベル(サイクリングやトレッキング等)や、ガストロミーツーリズムなど鹿児島ならではの食文化を生かした誘客促進
・訪日需要の高まりが見られる東海岸での観光誘客
・姉妹協約を締結している地域等との国際交流

②中国
・人口:14億897万人
・名目GDP:18兆7,438億ドル
・県産農林水産物輸出額:44.48億円
・本県への延べ宿泊数:85,540人泊
・定期航空路線運航(鹿児島ー上海)
・本県の海外拠点:上海事務所
・県国際交流:
①県・江蘇省交流協議会に基づく交流促進(1998~)
②清華大学との覚書に基づく交流促進(2013~)
取組の方向性
・木材や焼酎等の県産品の輸出拡大
・食や自然・景勝地観光、ゴルフや釣り等の観光コンテンツを生かした誘客促進
・定期航空路線の維持・拡充
・交流協議会等を行う地域などとの幅広い分野での交流促進

③香港
・人口:752万人
・名目GDP:4,071億ドル
・県産農林水産物輸出額:44.44億円
・本県への延べ宿泊数:70,640人泊
・定期航空路線運航(鹿児島ー香港)
・本県の海外拠点:香港事務所
・県国際交流:
・鹿児島・香港交流会議に基づく交流促進(1980~)
取組の方向性
・牛肉やさつまいも、養殖ブリ、焼酎等の県産品の輸出拡大
・産地間・価格競争が激化している状況を踏まえた、顧客の安定的な確保及び販売強化
・食や自然・景勝地観光等の観光コンテンツを生かした誘客促進
・定期航空路線の維持・拡充
・交流会議を核とした幅広い分野での交流促進

④台湾
・人口:2,342万人
・名目GDP:7,560億ドル
・県産農林水産物輸出額:40.49億円
・本県への延べ宿泊数:65,520人泊
・定期航空路線運航(鹿児島ー台北)
・県国際交流:
・屏東県との協定に基づく交流促進(2024~)
取組の方向性
・牛肉や茶、養殖ブリ、木材等の県産品の輸出拡大
・台湾南部(高雄、台南、屏東県等)への販路開拓
・食や自然・景勝地観光、サイクリング等の観光コンテンツを生かした誘客促進
・定期航空路線の維持・拡充
・半導体関連サプライチェーンへの参入促進
・交流協定を締結している地域等との幅広い分野での交流促進

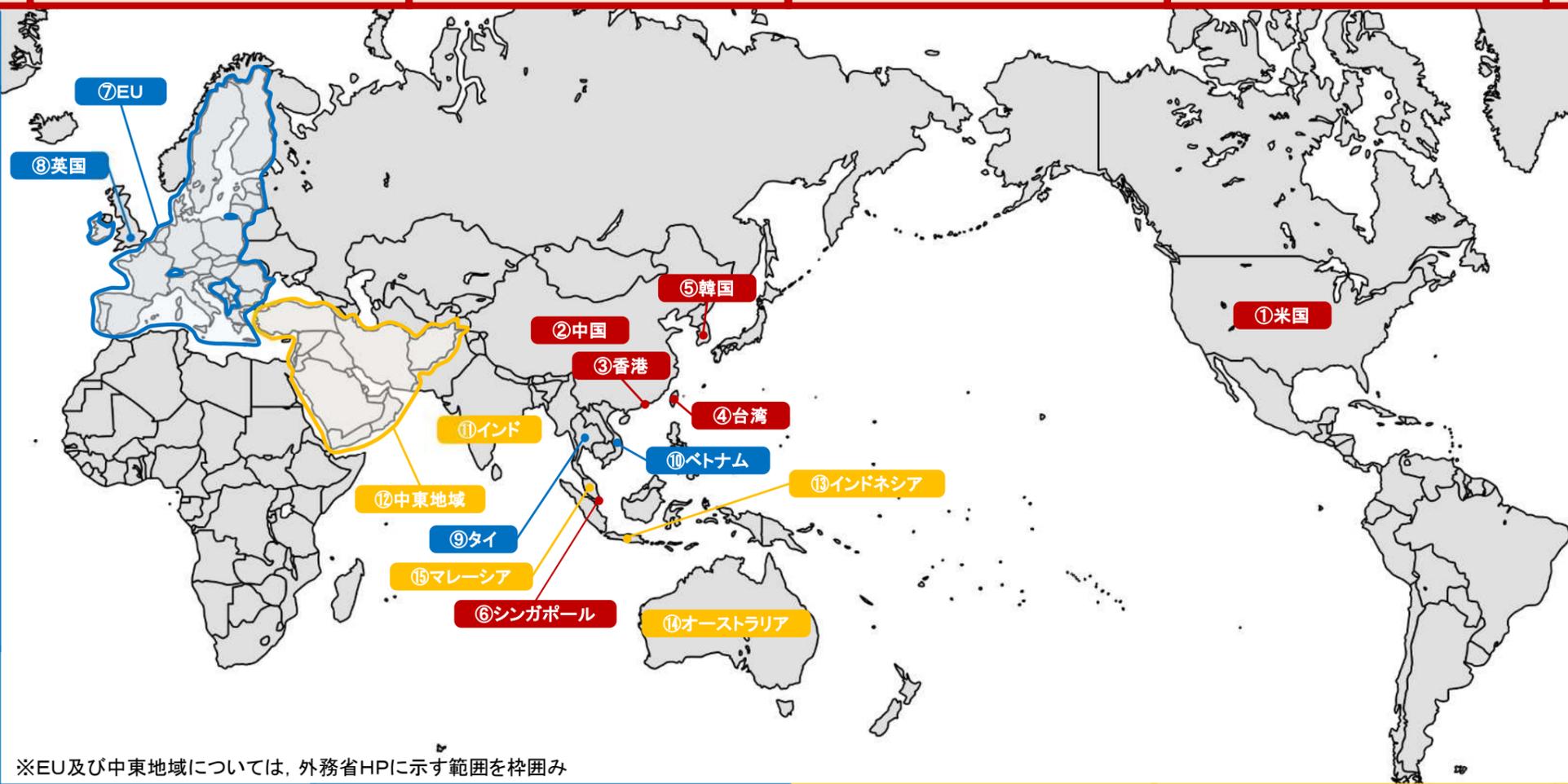
⑤韓国
・人口:5,175万人
・名目GDP:1兆7,128億ドル
・県産農林水産物輸出額:4.87億円
・本県への延べ宿泊数:126,960人泊
・定期航空路線運航(鹿児島ーソウル)
・県国際交流:
・県・全北特別自治道交流協議会に基づく交流促進(2009~)
取組の方向性
・木材や養殖ブリ、焼酎等の県産品の輸出拡大
・食や繁華街の街歩き、トレッキング、ゴルフ等の観光コンテンツを生かした誘客促進
・定期航空路線の維持・拡充
・交流協議会を行う地域等との幅広い分野での交流促進

⑥シンガポール
・人口:604万人
・名目GDP:5,474億ドル
・県産農林水産物輸出額:11.68億円
・本県への延べ宿泊数:14,770人泊
・県国際交流:
・鹿児島・シンガポール交流会議に基づく交流促進(1982~)
取組の方向性
・牛肉や養殖ブリ、さつまいも、柑橘等の県産品の輸出拡大
・食や学びの要素を含む旅行等の新しい観光コンテンツを生かした誘客促進
・交流会議を核とした幅広い分野での交流促進
・県産品の販路開拓・拡大と観光誘客の分野横断的な取組実施

(2)人的・物的交流の強化を図る国・地域

⑦EU
●フランス
・人口:6,852万人
・名目GDP:3兆1,621億ドル
・本県への延べ宿泊数:7,700人泊
●ドイツ
・人口:8,351万人
・名目GDP:4兆6,599億ドル
・本県への延べ宿泊数:8,370人泊
・EU向け県産農林水産物輸出額:48.03億円
取組の方向性
・牛肉や茶、養殖ブリ、焼酎等の県産品の輸出拡大
・有機栽培茶需要に対応できる生産体制強化
・包装・包装廃棄物規則やアニマルウェルフェアへの対応など供給体制強化
・EUの基準に適合した鯉節製造技術の実用化の実証
・日本の歴史・伝統文化体験や食等の観光コンテンツを生かした誘客促進

⑧英国
・人口:6,923万人
・名目GDP:3兆6,438億ドル
・県産農林水産物輸出額:3,300万円
・本県への延べ宿泊数:6,740人泊
・県国際交流:
・ロンドン・カンテム区及びマンチェスター市との協定に基づく交流促進(2018~)
取組の方向性
・牛肉や茶、養殖ブリ等の県産品の販路拡大
・有機栽培茶の需要に対応できる生産体制やアニマルウェルフェアへの対応などの供給体制強化
・日本の歴史・伝統文化体験や食等の観光コンテンツを生かした誘客促進
・友好協定を締結している地域等との幅広い分野での交流促進



※EU及び中東地域については、外務省HPに示す範囲を枠囲み

⑨タイ
・人口:7,167万人
・名目GDP:5,264億ドル
・県産農林水産物輸出額:14.74億円
・本県への延べ宿泊数:4,620人泊
取組の方向性
・牛肉やさつまいも、養殖ブリ等の県産品の販路拡大
・温泉や自然、食等の観光コンテンツを生かした誘客促進

⑩ベトナム
・人口:1億99万人
・名目GDP:4,764億ドル
・県産農林水産物輸出額:5.90億円
・本県在留者数:5,754人
・本県への延べ宿泊数:1,540人泊
・県国際交流:
①ハイズオン省(現ハイフォン市)との覚書に基づく交流促進(2019~)
②ベトナム国立農業大学との覚書に基づく交流促進(2023~)
取組の方向性
・牛肉や養殖ブリ等の県産品の販路拡大
・食や自然・景勝地観光等の観光コンテンツを生かした誘客促進
・外国人材受入に係る取組推進
・交流の覚書を締結している地域等との幅広い分野での交流促進

⑪インド
・人口:14億5,094万人
・名目GDP:3兆9,127億ドル
・本県在留者数:70人
・県産農林水産物輸出額:4,600万円
取組の方向性
・インドの地方自治体との交流検討
・外国人材の安定的な確保に向けた事業展開
・県産品の販路開拓に向けた取組推進

⑫中東地域
●UAE
・人口:1,088万人
・名目GDP:5,371億ドル
・県産農林水産物輸出額:3,300万円
●サウジアラビア
・人口:3,530万人
・名目GDP:1兆2,375億ドル
取組の方向性
・牛肉や養殖ブリ、茶等の県産品の販路開拓
・ハラールに関して、県内食肉事業者の意見等を踏まえた、輸出促進のための方策検討

(3)人的・物的交流の構築を図る国・地域

⑮マレーシア
・人口:3,556万人
・名目GDP:4,220億ドル
・県産農林水産物輸出額:5,100万円
・本県への延べ宿泊数:2,620人泊
取組の方向性
・養殖ブリやさつまいも、柑橘等の販路拡大
・ハラールに関して、県内食肉事業者の意見等を踏まえた、輸出促進のための方策検討
・今後の更なる経済成長を見据えた誘客検討

⑭オーストラリア
・人口:2,720万人
・名目GDP:1兆7,522億ドル
・県産農林水産物輸出額:4.63億円
・本県への延べ宿泊数:8,570人泊
取組の方向性
・食や自然・景勝地観光、繁華街の街歩き等の観光コンテンツを生かした誘客促進
・養殖ブリ等の県産品の販路開拓

⑬インドネシア
・人口:2億8,349万人
・名目GDP:1兆3,963億ドル
・本県在留者数:3,749人
・本県への延べ宿泊数:1,710人泊
取組の方向性
・外国人材の安定的な確保に向けた事業展開
・今後の更なる経済成長を見据えた輸出や誘客検討
・ハラールに関して、県内食肉事業者の意見等を踏まえた、輸出促進のための方策検討

※人口及び名目GDP:2024〔世界銀行〕
※県産農林水産物輸出額:2024〔県調べ〕
※本県への延べ宿泊数:2024〔宿泊旅行統計調査(国土交通省観光庁)〕
※定期航空路線運航:2025.4時点
※本県在留者数:2024.12〔在留外国人統計(出入国在留管理庁)〕
※本県の海外拠点:2025.4時点